



あひなろ

## 特別支援教育における魅力ある授業づくり実践編

### 知的障害特別支援学校における遊びの指導

#### 一様な素材とストーリーで児童が選択し、目的的に遊んだ単元構成一

#### 実践のポイント

- 遊びの指導は、遊びを学習活動の中心に据えて取り組み、身体活動を活発にし仲間との関わりを促し意欲的な活動をはぐくみ、心身の発達を促していくものです。児童が夢中になって遊び、その中で様々なことを体験的に学習する、それが「遊びの指導」本来の姿です。その時期の学校生活上のテーマとなる遊びに、児童が主体的に取り組み、成就感や達成感を存分に味わうことです。
- 「動物の家をつくろう」というストーリーでどの子ども夢中で遊びに取り組んだ実践です。

#### 授業実践

#### 単元名「あそぼう！つくろう！みんなのおうち」

#### 児童の実態

小学部2年生31名の集団です。体を動かして遊ぶことが好きな児童が多く、自分から好きな遊びに向かったり、友達と同じ場で同じ物を使用して遊んだりすることができ、友達の存在に気付いて自分の動きを工夫する姿も見られるようになってきました。また、身近なはさみやのり等や扱いの簡単な道具を正しく使用できる児童が多くなり、作りたいもののイメージをもって制作に取り組みるようになってきています。

#### 単元設定の理由

色々な素材を使って存分に遊び、「今度はこうしよう、こんな使い方もできる、みんなで作って楽しい、こんなにできた！」と、児童がわくわくする毎日になることを願い、素材や友達との関わり、成就感を分かち合うことをねらいとして、「動物の家を作って遊ぼう」をテーマに取り組みました。

#### 単元目標

- 好きな素材を選んだりできるものを期待して繰り返し自分から進んで遊ぶ。(意欲・関心・態度)
- 同じ素材を使う友達の遊びを見たり、声を掛けたりしながら一緒に遊ぶ。(集団参加)
- 紙やパック、トレイ等の素材やテープ、のり、はさみ等の道具を扱い、ちぎる、塗る、貼る、積む、組み合わせる、並べるなどして遊ぶ。

(知識・技能)

#### 単元の展開と指導・支援

- 児童の制作に関する興味・関心から3つのコーナーを設定し、好きな素材を見つけて遊べるようにする。そしてこれらの素材遊びをお話にのせて「今日は〇〇のおうちをつくろう」というテーマで目的的に活動する姿を期待する。(道具は両面テープ、ガムテープ、のり、セロテープ、絵の具、ハケ、ポスターカラー、はさみ等を使用する。)

#### お話の大筋

『動物が森で遊んでいる。遊んでいると「すてきなものができた！」パーツを組み合わせ家ができた。「すてきなおうち、気に入った！」そこで仲良く遊び始める、そこに別の動物がやってくる。「ぼくもすてきなおうちがほしいな、一緒に作って！」動物からお願いされる⇒パーツを作る⇒組み合わせる⇒家の完成⇒たくさんの動物の家ができてくる⇒別の動物が、「どれもすてきだから、みんなの家にしよう」と言い出す⇒作った家を組み合わせ、みんなの大きな家が完成し、その中で仲良く遊ぶ。』

#### 設定遊びコーナー

- 「つみつみコーナー」…段ボールや牛乳パックなどを扱う。(積む、並べる、倒す、塗る、描く、組み立てる等)
- 「ひらひらコーナー」…新聞紙やお花紙、紙テープなどを扱う。(破る、ちぎる、丸める、折る、伸ばす、巻く等)
- 「しゅーんコーナー」…食品トレーや卵パック、ゼリーパック、ペットボトル等を扱う。(割る、塗る、飛ばす、詰める、挿す、通す等)

- 遊びを広げることができるよう、導入で動物のキャラクターが遊びの紹介をするような展開にする。
- 扱う素材や道具は児童の生活に身近で、一人一人が「やりたい、できる」ものを想定して提示し、各自の遊ぶ様子を見て、素材を加えたり、扱いやすいよう道具を直したりして改善をしていく。
- 一次は「りす、ぶたの家を作ろう」と教師の誘いを受けて家の基礎にパーツを貼ったりし、好きな素材で遊ぶ。二次は「わに、きりんの家を作ろう」と「もっと長く、もっと高く」とパーツをつなぎ、児童が見通しをもって家作りができるようにする。三次は「みんなの家をつなげてみんなで遊ぼう」とこれまで作った家を集めて、完成を喜び、家に入ったり隠れたりしながらみんなで遊んで終了する。

二次の「わにさんのおうちをつくらう」の授業の様子

11:00	1. 導入 「あそぼう！つくろう！みんなのおうち」	
11:30	2. ペーパーサート 「今日はわにさんがいるよー！遊びに行こうか？」 「あそぼう！つくろう！」 教師移動	
	3. コーナーあそび	
	4. コーナーあそび	
	5. コーナーあそび	
	6. コーナーあそび	
	7. コーナーあそび	
	8. コーナーあそび	
	9. コーナーあそび	
	10. コーナーあそび	
	11. コーナーあそび	
	12. コーナーあそび	
	13. コーナーあそび	
	14. コーナーあそび	
	15. コーナーあそび	
	16. コーナーあそび	
	17. コーナーあそび	
	18. コーナーあそび	
	19. コーナーあそび	
	20. コーナーあそび	
	21. コーナーあそび	
	22. コーナーあそび	
	23. コーナーあそび	
	24. コーナーあそび	
	25. コーナーあそび	
	26. コーナーあそび	
	27. コーナーあそび	
	28. コーナーあそび	
	29. コーナーあそび	
	30. コーナーあそび	
	31. コーナーあそび	
	32. コーナーあそび	
	33. コーナーあそび	
	34. コーナーあそび	
	35. コーナーあそび	
	36. コーナーあそび	
	37. コーナーあそび	
	38. コーナーあそび	
	39. コーナーあそび	
	40. コーナーあそび	
	41. コーナーあそび	
	42. コーナーあそび	
	43. コーナーあそび	
	44. コーナーあそび	
	45. コーナーあそび	
	46. コーナーあそび	
	47. コーナーあそび	
	48. コーナーあそび	
	49. コーナーあそび	
	50. コーナーあそび	
	51. コーナーあそび	
	52. コーナーあそび	
	53. コーナーあそび	
	54. コーナーあそび	
	55. コーナーあそび	
	56. コーナーあそび	
	57. コーナーあそび	
	58. コーナーあそび	
	59. コーナーあそび	
	60. コーナーあそび	
	61. コーナーあそび	
	62. コーナーあそび	
	63. コーナーあそび	
	64. コーナーあそび	
	65. コーナーあそび	
	66. コーナーあそび	
	67. コーナーあそび	
	68. コーナーあそび	
	69. コーナーあそび	
	70. コーナーあそび	
	71. コーナーあそび	
	72. コーナーあそび	
	73. コーナーあそび	
	74. コーナーあそび	
	75. コーナーあそび	
	76. コーナーあそび	
	77. コーナーあそび	
	78. コーナーあそび	
	79. コーナーあそび	
	80. コーナーあそび	
	81. コーナーあそび	
	82. コーナーあそび	
	83. コーナーあそび	
	84. コーナーあそび	
	85. コーナーあそび	
	86. コーナーあそび	
	87. コーナーあそび	
	88. コーナーあそび	
	89. コーナーあそび	
	90. コーナーあそび	
	91. コーナーあそび	
	92. コーナーあそび	
	93. コーナーあそび	
	94. コーナーあそび	
	95. コーナーあそび	
	96. コーナーあそび	
	97. コーナーあそび	
	98. コーナーあそび	
	99. コーナーあそび	
	100. コーナーあそび	

### 単元を通しての児童の様子

- 児童たちは「今日の動物は何か？」と導入のペーパーサートを使ってのお話を楽しみにしていた。「素材で遊んでおうちを作る」という活動を繰り返すことで、動物の家の一部になることが分かり、「おうちを作りたい！」という目的をもって遊びに向かう児童が増えた。
- どの児童も自分から手に取る素材や道具があったので、活動の個別化が図られ、各自が多様な遊びを見付けたり工夫したりして楽しんでた。また、集団化を意識し各自が作ったパーツを組み合わせ、毎時「できた！」と思えるような展開にしたところ、達成感とともに次時を期待する姿が見られた。
- 制作を繰り返すうちに決まった場だけでなく巡って遊ぶ姿や誘いに応じる姿、場に入れなかった児童が自分の好きな遊びを見付ける姿が見られた。また、友達を誘って作った家の中に入って遊ぶ児童が増えた。最後の授業では、自分で遊んだり作ったりしたものを自宅に持ち帰る児童が多くいた。
- 教師は、動物キャラクターとしての役割、遊びを真似て広げたり、発展させたりする役割、児童の表れを見取り個別目標や指導の手立てを評価する役割を分担し、チームティーチングを機能させた。